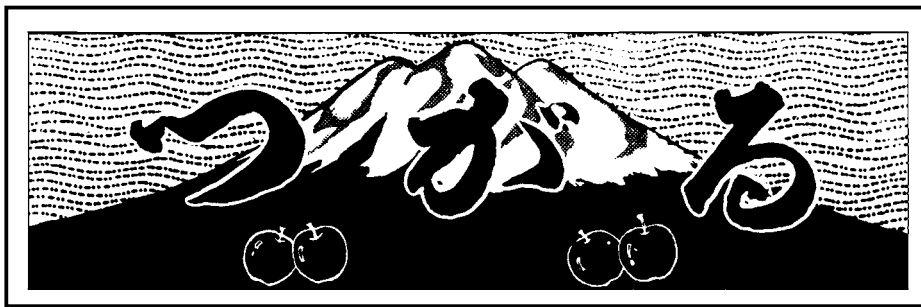


— 業務予定 —

- #1 連隊射撃野営 (4月4日~10日)
- 春季岩手山演習場整備 (5月10日~5月25日)
- #2 連隊射撃野営 (6月6日~6月10日)



発行

弘前市防衛協会
 事務局:弘前商工会議所内
 住所 弘前市上鞆師町18-1
 電話 33-4111(代)

印刷 小野印刷
 弘前市富田町52
 電話 32-7471

第39戦闘団 冬季訓練検閲任務完遂!

令和3年度第39戦闘団冬季訓練検閲 ・ 関連記事 2面



師団長褒章受賞者紹介



令和3年度第39戦闘団冬季訓練検閲
 ・ 関連記事 3面

新成人92名、決意を新たに



令和4年弘前駐屯地成人式
 ・ 関連記事 4面

部隊・中隊の名誉と誇りをかけて 力走!!



第9偵察隊・第3普通科直接支援中隊
 令和3年度冬季戦技競技会
 ・ 関連記事 5面

転出者27名は新任地へ旅立ち、 転入者27名は新しい風をもたらす



駐屯地転出・転入行事
 ・ 関連記事 6面

第39戦闘団 冬季訓練検閲任務完遂！

令和3年度第39戦闘団冬季訓練検閲



各中隊及び隊員の準備状況点検の様子



夜間のスキー行進に挑む隊員

第三十九戦闘団（戦闘団長：天内一佐）は、二月十四日から十八日までの間、岩手山演習場において令和三年度第三十九戦闘団冬季訓練検閲を受閲した。

この検閲は、スキー行進及び独立に行動し攻撃に任ずる戦闘団としての行動を検閲課目とし、冬季における部隊の練度について評価を受けるとともに、今後の冬季における訓



警戒行動の様子



偵察活動

練の資とすることを目的に実施された。

十四日、岩手山演習場（山吹平周辺）において、各中隊及び隊員の準備状況を点検した。続いて、演習場内において十四日夕刻から十五日未明にかけて約二十kmの距離をスキー行進。場所によっては積雪が少なく地面が露出している場所もあり、隊員は限られた練成期間での成



命令下達



敵第1線陣地への攻撃

果を遺憾なく発揮し踏破した。

行進後、戦闘団は攻撃準備に移行し、十七日早朝、敵第一線陣地を速やかに攻撃奪取。全ての任務を完遂した。

連隊は、引き続き積雪寒冷地部隊としての任務を全うするため、訓練に励む。

夢・人・街……

（公）青森県宅建物取引業協会会員
不動産ネットワークサービス会員店
日本共済株式会社代理店

Art 株式会社 アート不動産

代表取締役 梶澤睦子

〒036-8203 青森県弘前市本町34番地1
TEL 0172-31-8131 FAX 0172-31-8228
http://art-fudosan.jp/

JUIDA 認定
青森ドローンスクール
—会場：弘前モータースクール他—

ライセンス取得
ドローン体験
法令セミナー
出張イベント

空撮
各種講習会
機体販売
ドローンのことなんでも
お問い合わせください

TEL 0172-28-2727 青森ドローンスクール 検索

新・車検システム導入

車検が60分でOK!
ざばり 9,800円

整備保証付

要予約

- お客様が来社して自分のお車を確認しながら行きます。
- ご利用されます方は予約が必要です。電話受付しますと係員がお伺いします。

*5ナンバーサイズの2000ccまで

(株)東海自動車工業
弘前市神田1丁目5-4 TEL.0172-33-7700(代)

冬季戦闘団検閲 師団長褒章受賞者紹介



連隊本部 第二科 情報陸曹
二等陸曹 道川 吏駆

新型コロナウイルス感染症拡大が猛威を振るう中、行われた冬季戦闘団検閲に情報陸曹として参加しました。

今回は、新型コロナウイルスの影響で二科の勢力が半数の中の指揮所活動でした。少ない人員の中、情報小隊本部と連携して斥候が入手した情報を迅速に共有することができ、戦闘団の任務完遂に寄与することができました。



本部管理中隊 斥候員
三等陸曹 工藤 陸

今回、冬季戦闘団検閲に参加して、自分の体力・気力・スキー技術等の練度不足を認識した為、今後は、斥候組長として指揮能力及び自身の体力・技術の向上に努め、部隊に貢献していきたいと思えます。



第一中隊 個人携帯対戦車弾手
陸士長 有馬 龍星

今回、初めて個人携帯対戦車弾手として冬季戦闘団検閲に参加しました。攻撃間、敵戦車を発見し分隊長の指揮下で側面からの射撃により撃破することができました。この経験を活かし、さらに第一線部隊の一員として練成に励みたいです。



第二中隊 狙撃手
二等陸曹 大平 隼人

今回の冬季戦闘団検閲は、特に若年隊員にとっても辛い経験であったと思います。0脚の大平一士もそうでした。

猛吹雪の歩哨後、半べそをかいていると先輩により「何泣きそうな面してんだ」と激励された記憶が蘇ります。今回の経験を継承し未来ある後輩のため思いやりを持って共に励んで行きたいと思えます。



第三中隊 小銃小隊長
三等陸尉 井澤 和央

冬季戦闘団検閲に対し、小銃小隊長としていかに中隊が連隊の任務達成できるかを考え臨みました。

師団長表彰は、私個人ではなく小隊として受賞したと認識しているので、それを糧に小隊の精強化できると心掛けていきたい。



第四中隊 狙撃手
二等陸曹 千葉 達哉

今回の冬季戦闘団検閲に参加して、与えられた任務を最後まで生存して達成できて良かった。冬季の植生の中で敵に発見されることなく経路を選定し敵を先に発見し観測してくれた観測手や各種状況を判断し指揮してくれた班長と共にこれからも切磋琢磨していきたいと思えます。



重迫撃砲中隊 通信班長
三等陸曹 佐藤 博昭

今回、通信班長として中隊通信網の維持・運営にあたり大きな混線もなく適切に運営できたと感じました。この通信班長という貴重な体験を今後の訓練に活かして行きたいと思えます。



師団最先任上級曹長から Good job card を授与された隊員



師団長褒章を授与された隊員

弘前 青森 | アパート・マンション 8,000件以上! | 八戸 五所川原

青森県内4店舗のネットワークで
売買物件・賃貸物件をお探しします。

TAIYO ESTATE 株式会社 太陽地所

国土交通大臣免許(1)9399号 (公社)青森県宅地建物取引業協会会員
〒036-8004 弘前市大字大町3丁目1-2 TEL0172(33)4445 FAX0172(33)4519
http://www.taiyojisho.jp/ E-mail spg@taiyojisho.jp

PARK HIROSAKI PARK HOTEL

弘前パークホテル
〒036-8182 弘前市土手町126
TEL 0172-31-0089
E-mail h-park@imgnjp.com

BREITLING 1884

JEWELRY KAMATA
www.j-kamata.com
弘前本店/弘前市宮川2-1-11 TEL : 0172(32)3730

新成人92名、決意を新たに

令和4年弘前駐屯地成人式

弘前駐屯地(司令・天内一佐)は一月七日、令和四年弘前駐屯地成人式を実施した。今年も駐屯地所在部隊の隊員九十二人が成人を迎え、当日は訓練のため参加できない隊員を除く八十五人が出席した。

式は、櫻田宏弘前市長、各協力団体の会長等多数のご来賓のご臨席と駐屯地各部隊長等の立席のもと実施された。又、新型コロナウイルス感染症拡大防止により声を出しての国歌斉唱を中止するなどの対策が講じられた。

式において天内司令は「成人おめでとう。『社会人・自衛官として成人の意義を自覚せよ。』『自らの行動をもって感謝の気持ちを具現せよ。』『挑戦せよ。』の3点を要望し、諸官の限らない可能性と今後大いなる活躍を期待する。」と式辞。

また、新成人を代表して第三普通科直接支援中隊の佐香晃己三曹が決意表明し、「目標を見失わず若者らしく一日一日を大切に、弘前市民の一人として社会に、そして自衛官として組織にこれまで以上に貢献できるように精進して参ります。」と力強く述べた。

午後、新成人者は弘前市内の寺院(盛雲院)に移動し、座禅を体験。二十歳という人生の節目を迎え、自身の責任と義務を醸成する記念すべき日となった。



凛々しく成長した新成人者



天内司令による式辞



決意表明を述べる佐香三曹



記念撮影



座禅に集中する新成人者



自ら進んで警策を打たれる新成人者

青森県自衛隊退職者 津軽地区雇用協議会

企業の発展に自衛官退職者を!

会長 堀江敏志

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー
6年連続受賞(特別優秀賞4年連続)

特別優秀賞
HOUSE OF THE YEAR
2020
省エネ優良
企業賞
HOUSE OF THE YEAR
2020

株式会社 長内建築事務所
〒036-8142 青森県弘前市松原西三丁目5-5
☎0172-87-4321 URL <http://fp-4sun.jp/>



祖国と郷土の平和繁栄の守護神
弘前公園四の丸鎮座

青森県護國神社

宮司 齋藤 毅

社務所 青森県弘前市大字下白銀町1-3 TEL(0172)32-0033

快晴の中、岩木山麗を激走!!

令和3年度第9偵察隊 冬季戦技競技会

第九偵察隊（隊長・久下谷二佐「当時」）は三月九日、弘前演習場周辺において、令和三年度隊冬季戦技競技会を実施した。

この競技会は、積雪寒冷地部隊として必要な技能を向上させるとともに、士気の高揚及び団結の強化を図る事を目的に実施された。

隊員は、分隊機動の部（十名で計百七十キログラム）、個人機動の部（背囊十キログラム）に分かれ、鉄帽・装具を装着し、約六キロメートルのコースを力走した。

競技会当日は、天候にも恵まれ、絶好の競技会日和となった。しかしながら、例年の時期と比べて気温が非常に高く、隊員達を苦しめたが、日頃からの練成の成果を遺憾なく発揮し、部隊の士気の高揚に繋がった。

結果は、本部付隊が分隊機動の部で優勝、第一偵察小隊が総合優勝した。



晴天の中、懸命に走る分隊機動の隊員



スタート前に気合を入れる隊員



激走し、すべてを出し切った隊員



アキオをえい航は精鋭の証

中隊の名誉と誇りをかけて力走!!

令和3年度第3普通科直接支援中隊 冬季戦技競技会



10キログラムの背囊を背負い、力走する隊員



スタートを待つ隊員



隊員一人一人がライバル!!



中隊長も力走!!

第九後方支援連隊第二整備大隊第三普通科直接支援中隊（中隊長・矢野三佐「当時」）は、二月二十四日、弘前駐屯地グラウンド及びラグビー場において令和三年度中隊冬季戦技競技会を実施した。

この競技会は、冬季戦技能力の向上、団結の強化、士気の高揚を目的に行われたもの。隊員は、鉄帽・装具・背囊（十キログラム）を背負い、訓練の成果を十二分に発揮し、全長六キロメートルのコースを中隊の名誉と誇りをかけて力走した。また、コース上では同僚隊員が声援を送るなど部隊の団結及び士気の高揚を図る事が出来た。

中隊は、これまでの成果を発揮し積雪寒冷地部隊としての任務を全うするため、引き続き冬季の訓練に励む。

転出者27名は新任地へ旅立ち、 転入者27名は新しい風をもたらす

駐屯地転出・転入行事

弘前駐屯地（司令…天内一佐）は三月十日、定期異動に伴い転出行事を実施した。

今回の定期異動で、幹部十名、曹士十七名が北は北海道（留萌）、南は九州（相浦）へ異動となった。天内司令は送別の辞において「職務遂行上、隊務運営上の必要性和人材育成の観点から新しい部隊で新しい風を吹かせる事を期待する」と激励した。

転出行事終了後は各部（中）隊ごとに紹介行事を行った後、駐屯地全員が隊舎前のメイン道路に整列し、転出者は見送りを受け、万歳三唱と大勢の拍手の中、新任地へと旅立っていった。

また、二十二日には臨時駐屯地朝礼において転入者の紹介行事を行った。新たな戦力として、幹部十一名、准曹十六名の計二十七名が加わった。行事では当初、着任部隊長が紹介され、一人ずつ挨拶を述べた。続いて転入者が紹介され、代表者が「各部隊で即戦力となれるように、日々精進していきます」と決意を表明した。

天内司令は転入者に対し「二十七名の転入者の皆さん、ようこそ弘前駐屯地へ。弘前駐屯地を更に輝かせるためには、全国各地から集まった皆さんの新しい風が不可欠。これまでの伝統を基盤として、駐屯地が更に進化する原動力となることを期待する」と訓示し激励した。

転入者を含めた新たな弘前駐屯地の、今後の活躍にご期待ください。



駐屯地一同で盛大に見送り



転出者の記念撮影



転入者代表挨拶

定年退官者の紹介

（一月～三月）

永年の勤務、お疲れ様でした。

■本部管理中隊

三等陸尉 佐藤 仁

准陸尉 工藤 幸彦

准陸尉 工藤 好也

陸曹長 手塚 真

■第四中隊

准陸尉 工藤 悟

■重迫撃砲中隊

准陸尉 齋藤 健

■第一中隊

准陸尉 鈴木 勇一

■第二中隊

三等陸尉 藤本 和仁

■第三中隊

三等陸尉 平山 寛



転入部隊長紹介



第2中隊長
1等陸尉

吉川 純一



第1中隊長
3等陸佐

細川 勝人



第9偵察隊長
2等陸佐

白崎 日出海



会計隊長
2等陸尉

高橋 佑太



偵察直接支援小隊長
2等陸尉

佐々木 祐治



第3普通科直接支援中隊長
1等陸尉

大谷 典男